



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月10日

上場会社名 株式会社TBK

上場取引所 東

コード番号 7277 URL <http://www.tbk-jp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸 高明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 倉村 雅彦

TEL 042-739-1473

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,506	25.4	207		50		143	
2020年3月期第2四半期	26,150	1.7	530	35.2	302	64.9	210	56.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 63百万円 ( %) 2020年3月期第2四半期 246百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	5.06	
2020年3月期第2四半期	7.17	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	48,249	25,340	51.8	880.78
2020年3月期	48,949	25,449	51.2	884.44

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 24,982百万円 2020年3月期 25,086百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		6.00		6.00	12.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	20.1	0		200	78.8	0		0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	29,424,635 株	2020年3月期	29,424,635 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,061,031 株	2020年3月期	1,060,751 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	28,363,810 株	2020年3月期2Q	29,317,515 株

- (注) 1. 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2021年3月期2Q 961,100株、2020年3月期 961,100株)が含まれております。  
2. 株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。  
(2021年3月期2Q 961,100株、2020年3月期2Q 7,925株)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(役員報酬の減額について)

2020年5月22日に公表しました「減損損失の計上および2020年3月期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」の通り、2020年4月から執行役員以上の役員報酬の減額を行ってまいりました。今後につきましても、厳しい経営環境が予想されることから役員報酬の減額を継続して行うこととしましたので、お知らせいたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中関係の悪化に加え、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状態が依然として続いたことから、経済活動は先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの関連するトラック製造業界は、前年の排ガス規制切替による駆け込み需要に加え、新型コロナウイルスの影響などにより、普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、41,255台と前年同期比14.6%の減少となりました。また、アセアン向けを中心とした輸出も、世界経済の停滞などにより低調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、19,506百万円（前年同期比25.4%減）となりました。損益面におきましては、営業損失は207百万円（前年同期は営業利益530百万円）、経常損失は50百万円（前年同期は経常利益302百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は143百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益210百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本における売上高は12,613百万円（前年同期比24.0%減）、営業損失は46百万円（前年同期は営業利益246百万円）となりました。アジアにおける売上高は7,143百万円（前年同期比26.0%減）、営業利益は69百万円（前年同期比84.9%減）、北米における売上高は1,080百万円（前年同期比34.0%減）、営業損失は128百万円（前年同期は営業損失122百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

総資産については、前年度末比1.4%減の48,249百万円（前連結会計年度末は、48,949百万円）となり699百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、現金及び預金の増加2,091百万円に、受取手形及び売掛金の減少1,507百万円、電子記録債権の減少344百万円及び有形固定資産の減少699百万円を加味したことによるものであります。

## (負債)

負債については、前年度末比2.5%減の22,909百万円（前連結会計年度末は、23,499百万円）となり590百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、長期借入金の増加566百万円に、支払手形及び買掛金の減少417百万円及び電子記録債務の減少511百万円を加味したことによるものであります。

## (純資産)

純資産については、前年度末比0.4%減の25,340百万円（前連結会計年度末は、25,449百万円）となり109百万円減少いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失計上等に伴う利益剰余金の減少313百万円に、その他有価証券評価差額金の増加209百万円を加味したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前年度末51.2%から51.8%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月23日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,919	5,010
受取手形及び売掛金	12,801	11,294
電子記録債権	815	470
たな卸資産	5,106	5,033
未収還付法人税等	149	55
その他	934	670
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	22,717	22,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,069	4,893
機械装置及び運搬具(純額)	10,204	9,454
土地	3,377	3,383
建設仮勘定	1,357	1,624
その他(純額)	1,110	1,063
有形固定資産合計	21,119	20,419
無形固定資産		
ソフトウェア	185	166
のれん	298	254
その他	60	58
無形固定資産合計	544	479
投資その他の資産		
投資有価証券	1,672	1,955
関係会社出資金	1,466	1,475
関係会社長期貸付金	—	50
繰延税金資産	1,253	1,166
その他	192	192
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	4,568	4,824
固定資産合計	26,232	25,723
資産合計	48,949	48,249

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,121	3,704
電子記録債務	2,595	2,084
短期借入金	7,320	7,443
リース債務	227	225
未払法人税等	110	103
賞与引当金	590	495
役員賞与引当金	—	8
製品保証引当金	66	67
役員株式給付引当金	10	22
設備関係支払手形	219	294
その他	1,423	1,195
流動負債合計	16,685	15,644
固定負債		
長期借入金	2,304	2,871
リース債務	347	251
繰延税金負債	791	792
退職給付に係る負債	3,153	3,133
その他	216	216
固定負債合計	6,813	7,265
負債合計	23,499	22,909
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	264	264
利益剰余金	20,561	20,247
自己株式	△466	△466
株主資本合計	24,976	24,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38	247
土地再評価差額金	64	64
為替換算調整勘定	396	372
退職給付に係る調整累計額	△390	△365
その他の包括利益累計額合計	109	319
非支配株主持分	363	358
純資産合計	25,449	25,340
負債純資産合計	48,949	48,249

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	26,150	19,506
売上原価	23,252	17,597
売上総利益	2,897	1,908
販売費及び一般管理費	2,367	2,116
営業利益又は営業損失(△)	530	△207
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	40	36
持分法による投資利益	143	43
助成金収入	—	193
その他	30	41
営業外収益合計	214	317
営業外費用		
支払利息	102	94
為替差損	56	43
支払補償費	264	—
その他	19	23
営業外費用合計	442	160
経常利益又は経常損失(△)	302	△50
特別利益		
固定資産売却益	3	0
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産廃棄損	9	0
投資有価証券評価損	—	9
関係会社株式評価損	—	8
特別損失合計	9	18
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	296	△68
法人税、住民税及び事業税	116	87
過年度法人税等	△26	11
法人税等調整額	△24	△9
法人税等合計	65	89
四半期純利益又は四半期純損失(△)	230	△157
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	20	△14
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	210	△143

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	230	△157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△377	209
為替換算調整勘定	△36	20
退職給付に係る調整額	△18	25
持分法適用会社に対する持分相当額	△45	△34
その他の包括利益合計	△477	221
四半期包括利益	△246	63
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△270	66
非支配株主に係る四半期包括利益	23	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

(株式給付信託(BBT))

当社は、2019年6月20日開催の第83回定時株主総会決議に基づき、取締役(社外取締役を含みます。)及び執行役員(以下、取締役とあわせて「取締役等」といいます。)の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、取締役(社外取締役を除きます。)及び執行役員に関しては、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的とし、また、社外取締役に關しては、当社の経営の健全性と社会的信頼の確保を通じた当社に対する社会的評価の向上を動機付けることを目的とし、業績連動型株式報酬制度として「株式給付信託(BBT(=Board Benefit Trust))」(以下「本制度」といいます。)を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規則に従って、当社株式が信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託が保有する自社の株式に関する事項

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末429百万円、961千株、当第2四半期連結会計期間末429百万円、961千株であります。

(3) 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

該当事項はありません。

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
売上高						
(1)外部顧客への売上高	15,957	8,567	1,625	26,150	—	26,150
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	628	1,084	12	1,726	△1,726	—
計	16,586	9,652	1,637	27,876	△1,726	26,150
セグメント利益又は損失(△)	246	457	△122	580	△50	530

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△50百万円には、セグメント間取引消去29百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△79百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
売上高						
(1)外部顧客への売上高	12,161	6,268	1,076	19,506	—	19,506
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	451	874	3	1,330	△1,330	—
計	12,613	7,143	1,080	20,837	△1,330	19,506
セグメント利益又は損失(△)	△46	69	△128	△106	△100	△207

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△100百万円には、セグメント間取引消去△33百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△67百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。